

恵那市行財政改革審議会ワークショップG2まとめ

【公共サービスの提供の機能の視点から施設を評価する】

* 共通課題

公共施設建設の背景

高度成長期以降、自治体に必要とされた公共施設は市民の多様化したニーズに応える公共サービスが次々生まれ、必要な施設に関する法律・条例が整備され公共サービスの幅が一気に広がった。

あわせて、公共施設の豪華さや規模において自治体間での競争も始まった時期でもある。

しかし、時代は一変。財政事情・人口減少（超少子高齢化）のもと、自治体が保有する施設数、規模、築年、更新時期と維持管理及び更新に必要な費用を明確化しなければ、市民にとって真に必要な施設の維持管理・更新費用が捻出できなくなる。

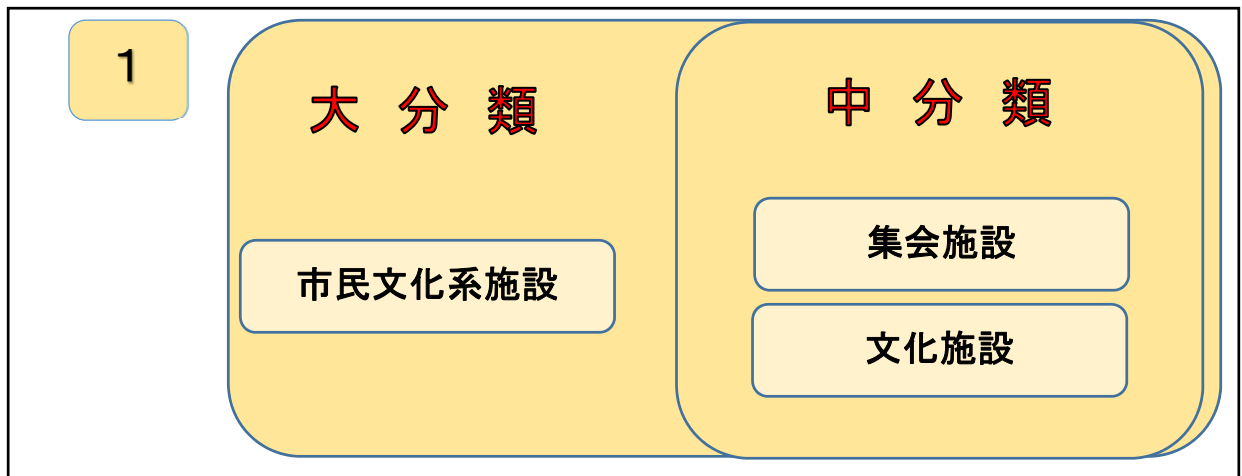
人口構造の変化、市民ニーズ、今後の社会的課題に対応した公共サービスの必要性を考慮した施設の廃止や建替、機能の複合化・転用の施策に取り組む必要がある。

ワークショップG2の総合的意見

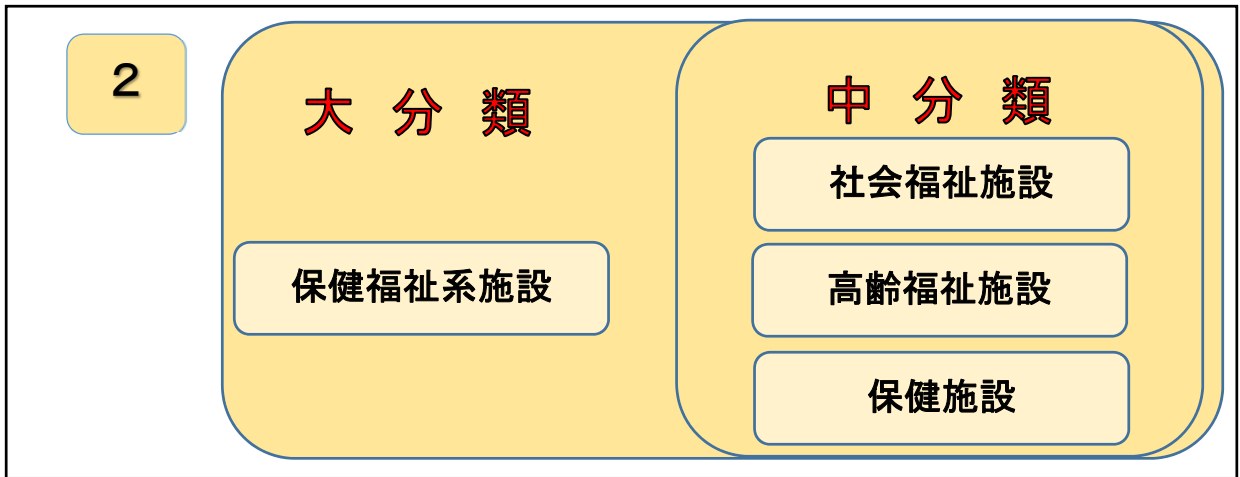
厳しい財政状況と人口減少の中、現世代が次世代に持続可能な恵那市として引き継いでいくためにも、10年の節目を迎えた今 ALL 恵那市として公共施設のあるべき配置を厳しい見方で進めていくべきである。

そのためには、合併以前の6地域には個々の行政需要から建設された施設も合併後には類似施設として市内に点在する中で、一つの自治体として身の丈にあった施設配置を全市的な観点で行う。それは、施設機能の集約と複合化（ハイブリッド）を大きなテーマとし、そこに長寿命化対策を盛り込んでコンパクトにしていくのが望ましい。

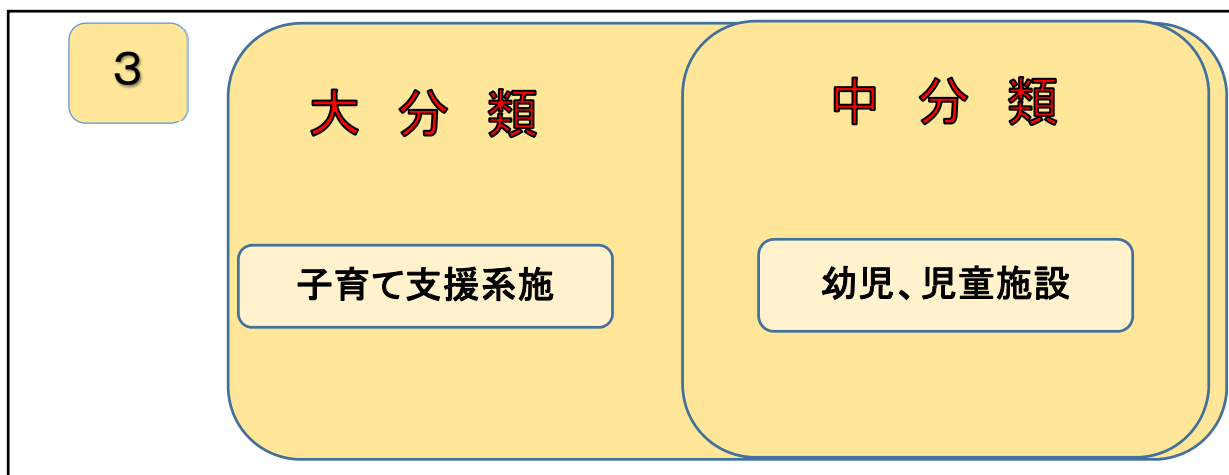
地域の特性は十分に配慮しつつも、公共サービスとして整理できない施設については関係する団体等に積極的に譲渡し、関係団体でも必要性のない施設については休止ないしは廃止の英断を下す。



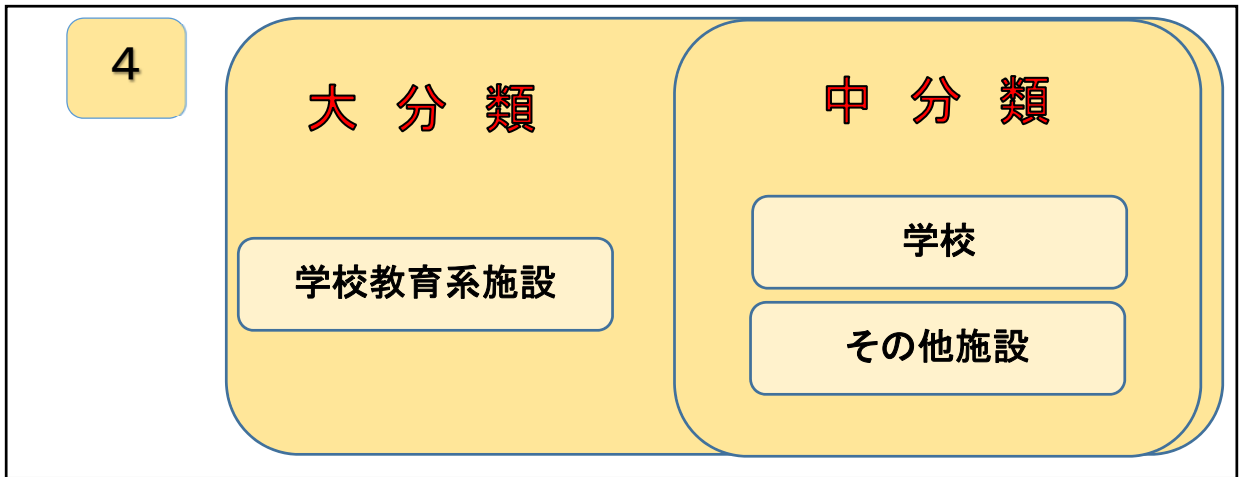
<p>方向性 (基本方針)</p>	<p>公共サービスとして必要</p> <p>施設使用が地域等に限定される施設については譲渡を進める</p>
<p>概要</p>	<p>受益者が特定されている施設は受益者へ移譲 施設管理の包括委託など管理費の節減 施設の稼働率を上げるため、運営方法の検討 類似施設の統廃合</p>
<p>具体的な内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域集会所など受益者が特定されている施設は受益者等に移譲、移管とし、受けられない時は廃止 ・施設の集約化を図る ・施設の包括委託をし、一体的に施設の管理運営を図ることでコストの削減を図り、あわせて施設間の相乗効果を上げる ・資料館などは集約化 ・文化ホールは恵那市で1つに統合



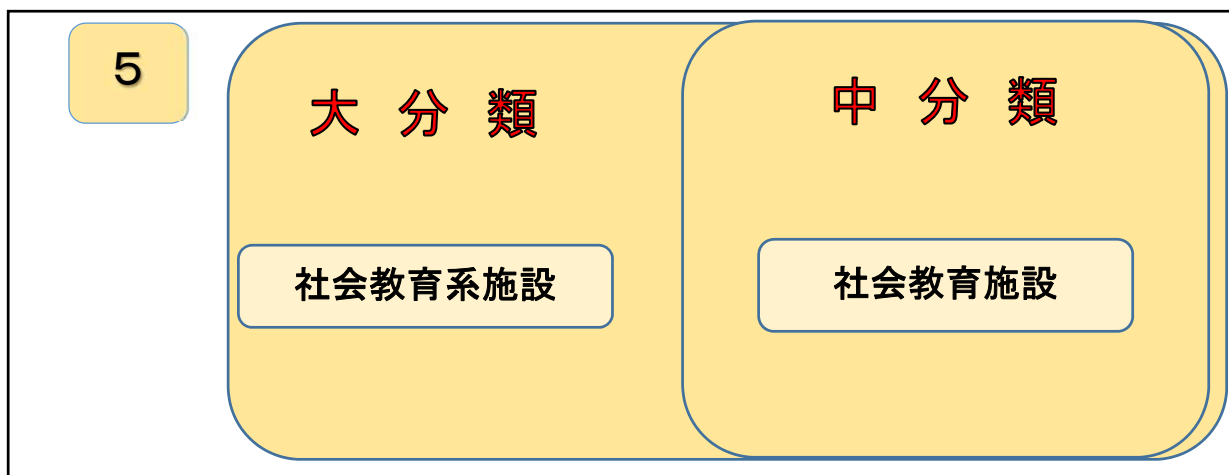
<p>方向性 (基本方針)</p>	<p>公共サービスとして必要</p> <p>社会状況と市民ニーズの変化、財政状況を踏まえる中、施設の維持の可否を決定し統廃合を検討する</p>
<p>概要</p>	<p>恵那市全域の計画から施設の統廃合を進める 民間によるサービス提供ができるものは民間移譲を進める</p>
<p>具体的な内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センターは恵那市全域の計画を立て、他施設の利用を含め施設の統廃合を図る ・民間でできるサービスは民間に任せ移譲すべき ・施設の複合化を図ることにより市民サービスの向上を図る



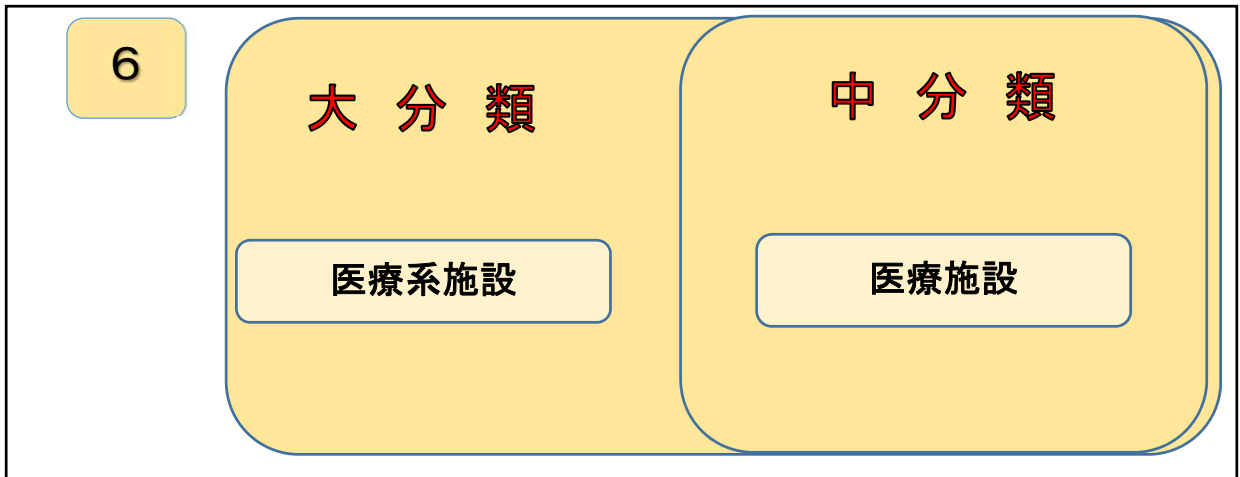
<p>方向性 (基本方針)</p>	<p>公共サービスとして必要だが運営方法や公共資産の有効活用が必要</p> <p>社会状況・市民ニーズの変化、財政状況を踏まえる中、施設の維持の可否を決定し統廃合を検討する</p>
<p>概要</p>	<p>施設の稼働状況・ニーズを勘案し、統廃合を進める公共施設の有効活用を図る 民間への譲渡も含め検討が必要</p>
<p>具体的な内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童センター等、類似施設の集約・統廃合 ・子ども園施設など施設の有効活用を図る観点から休日開放の検討 ・施設の管理方法の検討 ・指定管理者に対し移譲・移管の検討



<p>方向性 (基本方針)</p>	<p>公共サービスとして必要</p> <p>地域の拠点となる複数の機能を有する施設へシフトしていく。(施設の複合化)</p>
<p>概要</p>	<p>施設の有効活用を図る</p>
<p>具体的な内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設、資産の有効活用を図る ・教員住宅は稼働状況を勘案し、民間施設の利用を含め廃止する ・恵南地区の給食センターは、利用者を勘案し統合を進める



<p>方向性 (基本方針)</p>	<p>公共サービスとして必要</p> <p>地域の拠点となる複数の機能を有する施設へシフトしていく (施設の複合化)</p>
<p>概要</p>	<p>コミュニティセンターと振興事務所の統合 施設の有効活用、類似施設の統廃合</p>
<p>具体的な内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・振興事務所とコミュニティセンターとの施設の、人的統合 ・特に公共施設が集中している施設は施設の集約化を図り、市民の利便性を向上させる ・コミュニティセンターの有効活用を図る ・スペースマネジメントの推進(コンビニの誘致など)



方向性 (基本方針)	<p>公共サービスとして必要</p> <p>建替や大規模改修を行う場合は、地域の拠点となる複数の機能を有する施設へシフトしていく。(施設の複合化)</p>
概要	<p>管理運営方法の検討が必要。 医療施設の集約が必要。</p>
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の恵那市の医療体制については、平成23年の恵那市公立病院在り方検討委員会の報告を鑑み、病院の規模・診療体制など検討を行う ・管理運営方法など、検討が必要 ・施設の併設